



Craftsman 宣言

---

Training  
School  
Guide

---

群馬県内建設系職業訓練ガイドブック  
建設産業人材確保・育成に関する協議会

# Craftsman宣言

出来ないを出来ないままで終わらせない。

満足のいくまでつきあえる「師匠」がここには居る。

腕一本で食っていく「職人」になりたい…。

同じ思いの「仲間」がここには居る。

## ごあいさつ

建設業では、他産業に比べ熟練技能者の高齢化が進み、中長期的に人材の不足が懸念されており、次代を担う若い技術者・技能者の確保・育成が喫緊の課題となっています。

こうした状況を踏まえ、平成27年9月、一般社団法人群馬県建設業協会の呼びかけに応え、専門工事業団体・教育機関・行政機関等合わせて35団体が連携して「建設産業人材確保・育成に関する協議会」を組織し、建設業の担い手確保に取り組むこととしました。

協議会では、発足以来、富士教育訓練センターの視察会や協議会構成団体の会員企業を対象とした新入社員合同研修会等を実施して参りました。

この度、当協議会の事業の一つとして、県内の建設系職業訓練校を取り上げ、熟練した技を持つ講師や、建設業の仕事をしながら真摯に技術・技能の向上に取り組んでいる若者を通じて職業訓練校を紹介するガイドブックを作成いたしました。

本ガイドブックが、群馬県建設業界の担い手確保・育成への取り組みに資することができれば幸いです。

平成28年11月

建設産業人材確保・育成に関する協議会



- ① 渋川地区高等職業訓練校 4
- ② 太田地区高等職業訓練校 6
- ③ 前橋高等職業訓練校 8
- ④ 西吾妻地区高等職業訓練校 10
- ⑤ 利根沼田地区高等職業訓練校 12
- ⑥ 高崎建設高等職業訓練校 14
- ⑦ 館林地区高等職業訓練校 16
- ⑧ 桐生高等技能専門学校 18
- ⑨ 伊勢崎佐波高等職業訓練校 20
- ⑩ 一般社団法人利根沼田テクノアカデミー 22

## 人材育成に取り組む事業主の皆様へ… 助成金の活用を考えてみませんか？

事業主の方が従業員を職業訓練校へ送り出すなど、自社内外で一定の要件を満たす訓練を実施した場合、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等が助成されることがあります。

### (例) キャリア形成促進助成金をご活用の場合

OFF-JT 賃金助成額(1人1時間当たり) 400円～800円  
OFF-JT 経費助成 1/3～2/3

詳しくは、下記をご参照の上お問い合わせください。

- インターネットでの検索
- ホームページ

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html)

厚生労働省ホーム ⇒ 政策について ⇒ 分野別の政策一覧 ⇒  
雇用・労働 ⇒ 雇用 ⇒ 雇用関係助成金 ⇒ 7.従業員などの職業能力の向上を図る場合の助成金 ⇒ キャリア形成促進助成金

### お問い合わせ先

群馬労働局 職業安定部職業対策課

TEL ● 027-210-5008 FAX ● 027-897-3613

※各訓練校の受講案内等をご準備の上、お問い合わせください。  
※申請には各種要件を満たす必要があります。

# 渋川地区高等職業訓練校

## Shibukawa area advanced skill training school

小さい頃から左官になりたいと思っていた。  
 伝統ある訓練校で一流の技術者に指導してもらい、  
 日々、技術が上達してきたことを実感している。  
 ここで仲間といっしょに切磋琢磨し、  
 お客様に喜ばれる技能士を目指したい。

父が建築業を営んでいて、将来は跡を継ぎたいと思っています。その前に、国家資格を取り、技術を磨くために、今の親方のところで修業を積みながら、訓練校で学んでいます。

建築全般の知識、塗り方やコテの種類など、現場だけでは身に付かないことを、訓練校では基礎からきちんと教わることができます。

また、他の学科の生徒とも交流があるので、いろんな技能者の仲間ができるのも利点ですね。板金もおもしろそうだと思っています。

自分が仕上げた仕事をお客様にほめられるとやりがいを感じますね。



左官・タイル施工科2年  
 中塚 白馬さん(18)



①総合座学風景／②左官・タイル施工科授業風景／③木造建築科教室／④建築板金科教室／⑤とび科教室／⑥鉄筋コンクリート施工科教室

### アクセス

- JR上越線「八木原駅」下車、徒歩約20分
- 関越自動車道渋川伊香保ICから車で10分



### 訓練方針

- 技能労働者の養成
- 技術者の経済的・社会的地位の向上
- 規律ある集団行動
- 国家試験に対応した訓練

### 当校の特色

各事業所で働きながら週2回程度通学し、技能者を育成する訓練校です。学科は木造建築科、左官・タイル施工科、建築板金科、配管科、とび科、鉄筋コンクリート施工科(型枠コース)の6課程あり、2年あるいは3年の修業期間で優秀な技能士を目指します。

### 入校を考えている人へ…

在来工法の技術は大手ハウスメーカーでは学べません。歴史を誇る当校で貴重な技術を学び、腕を磨いて、自信を持って道を切り開いてほしいです。



### お問い合わせ先

#### 渋川地区高等職業訓練校

代表●職業訓練法人渋川職業訓練協会 会長・校長／萩原 文明

〒370-3608 群馬県北群馬郡吉岡町下野田1521-1

TEL●0279-54-5177 FAX●0279-54-0990

訓練コース・定員	木造建築科(3年間/15名) 左官・タイル施工科(3年間/10名) 建築板金科(3年間/10名) 配管科(2年間/10名) とび科(2年間/10名) 鉄筋コンクリート施工科(2年/30名(型枠コース))
訓練科目・訓練時間等	全科とも/昼間
入校資格・条件等	建築関係事業所に勤務する方で、中学卒業以上
入校料	入校負担金/13,000円
授業料	2年間コース/90,000円(年間) 3年間コース/78,000円(年間) ※その他 協会費、修学旅行費は別途
修了後の特典・主な資格	●修了時の技能照査に合格した場合、技能士補となり、2級技能検定の学科試験免除

# 太田地区高等職業訓練校

Ota area advanced skill training school

訓練校で学んだことが、今活かしている。

卒業後に実際の現場での様々な経験も

後輩たちを教える立場になって、

若い人たちの気持ちも分かるし、

相談に乗れる。

そんな講師でいたいと思う。

訓練校で学んだ後、1級技能士の資格と指導員の資格を取得しましたが、その勉強は大変でしたね。でも訓練校で基礎を学んでいましたから頑張れました。私が卒業した頃と、現在では活かせる技術などが少しずつ変わってきている部分もあります。伝統的な工法も教えながら、今必要なことも教えるように心がけています。技術は一度身につければ一生のものですから。太田校の良い所は、在籍中に技能士の資格を取ることができることです。そのために各分野のプロの講師が、ガッツのある若い人を待っています。



太田地区高等職業訓練校 講師  
渡辺 康善さん(42)  
勤務先: 渡辺建築



①建築科/②造園科/③配管科/④板金科

## アクセス

- 東武伊勢崎線「細谷駅」下車、徒歩約20分
- 北関東自動車道太田桐生ICから車で約25分



## 訓練方針

実技を中心にやさしいものから高度なものへ、基礎的なものから応用的なものへと段階的、体系的、合理的に学習していきます。

## 当校の特色

優れた教師陣による親身な指導と、少数精鋭の教育をモットーとし、実際に役立つ実技とその関連知識を習得することにより心技一体となった優秀な技能士育成を目標としています。

## 入校を考えている人へ…

過去において技能オリンピック等で優秀な成績を収めた数々の技能士を輩出した伝統ある訓練校です。皆さんの入校をお待ちしております。



## お問い合わせ先

### 太田地区高等職業訓練校

代表●太田地区職業訓練協議会

会長/渋澤 稔夫

校長/亀井 俊光

〒373-0847 群馬県太田市西新町22-1

TEL●0276-31-6612(午後7時以降)

太田市役所工業振興課/ TEL●0276-47-1834 FAX●0276-47-1881

訓練コース・定員	建築科(2年間/10名) 板金科(1年間/10名) 配管科(1年間/10名) 造園科(1年間/10名)
訓練科目・訓練時間等	建築科/夜間(午後7時~9時) 板金科/夜間(午後7時~9時) 配管科/夜間(午後7時~9時) 造園科/夜間(午後7時~9時)
入校資格・条件等	●高校卒業の在職者または18歳以上で高校卒業と同等の学力を有すると認められた在職者 ●事業主の推薦を得られる方 ●原則として事業主が協議会会員とする
入校料	入学金/10,000円 訓練費/42,000円(年間)
修了後の特典・主な資格	●修了時の技能照査合格者は、技能士補の資格授与 ●技能士補で2級技能検定を受験の場合、学科試験免除

# 前橋高等職業訓練校

## Maebashi advanced skill training school

ものづくりがとにかく好き。  
「大工なら家具でも家でも何でもつくれる」  
そう思って飛び込んだ世界。  
友人や親戚の家、そして最終的には  
自分の家を自分で建てたい。それが  
できるのはこの仕事しかないから。

沖縄で建築の仕事をしていたことがあるんです。でもほとんどコンクリートの建物が中心で、やはり木の家を造りたい、と思い群馬に帰ってきました。その時に木造建築の基本を学びたいと思って入学しました。

一緒に学ぶ仲間は、年代はいろいろですが、みんな意識が高いので刺激になりますね。

どんどん若い人がこの仕事に携わってくれて、一緒におもしろいことがやりたいですね。伝統を受け継ぎながら自分たちの感性を活かした新しい建築物を造る。今はまだ基本を勉強中ですけど、いつか実現したいですね。



木造建築科  
沼賀 耕太さん(27)  
勤務先：株式会社木万里



①木工室/②エクステリア室/③日本庭園  
④製図授業

### アクセス

- 上毛電鉄上毛線「赤坂駅」下車、徒歩約15分
- JR両毛線「前橋大島駅」下車、徒歩約34分
- 関越自動車道 前橋ICから車で約20分



### 訓練方針

産業界が必要とする技術と心を養い、健全な職業人を育て、技能士の地位の向上と地元産業界の発展を図る。

### 当校の特色

優秀な技能者を育成するため、学科・実技・専門知識等の総合的な技能、知識の習得を目指している。

### 入校を考えている人へ…

近年ニーズの高い造園やエクステリアのコースも充実しており、短時間で技術を習得することができます。当校を卒業した人が事業主となり、新入社員に学んでもらう場として受講させてくれることも多い信頼性の高い学校です。



### お問い合わせ先

#### 前橋高等職業訓練校

代表●職業訓練法人前橋職業訓練協会 会長/小林 順一  
校長/根岸 憲一

〒371-0006 前橋市石関町122-7  
TEL●027-212-7820 FAX●027-269-1455  
URL●<http://www.maebashi-kunren.ac.jp/>

訓練コース・定員	<b>【普通課程】</b> 木造建築科(1年/定員10名) 造園科(1年/定員10名) <b>【短期課程】</b> 内装仕上施工科(定員25名) 造園専攻科(定員10名) 造園剪定科(前期・後期/定員10名) エクステリア科(定員10名)
訓練科目・訓練時間等	木造建築科(夜間) 造園科(夜間) 内装仕上施工科(4~5日間/昼間(日曜日)) 造園専攻科(18日間/夜間) 造園剪定科(前期・後期/18日間/昼間(日曜日)) エクステリア科(30日間/夜間と日曜日)
入校資格・条件等	高校卒業および同等以上と認められるもの
入校料	<b>【普通課程】</b> 受講料/65,000円 (正会員費/5,000円・事業主負担) <b>【短期課程】</b> 内装仕上施工科・造園専攻課/30,000円 造園剪定科/20,000円 エクステリア科/40,000円
修了後の特典・主な資格	普通課程において卒業試験に合格すると技能士補の資格取得 2級技能検定試験を受験する場合に学科免除

# 西吾妻地区 高等職業訓練校

Nishiagatsuma area advanced skill training school

平成14年に建てられたこの校舎自体は、教材ともなるように地域の特徴的な工法や伝統的な技法などが見える造りになっています。授業ではそんな伝統的な工法ももちろん教えますが、特に耐震性に優れた“鳥居構造”の組み方など日本の環境に合った安全な建築技法もきちんと教えます。現代では新しい工法や建築が次々と使われ、建築大工を育てる難しさを感じていますが、住み処の原点である「木の心の見える建築」、それが人間性を育むと信じています。

私は「議事堂のような建物を造りたい」という夢に向かって一心に歩んできました。そんなふうに分の夢を抱いて意欲を持って進んでゆこうとする人にぜひ来てもらいたいですね。

西吾妻地区高等職業訓練校運営会  
会長 柴本 天二



①座学教室／②実習室／③校舎天井／  
④・⑤社会人講師授業

## アクセス

- JR吾妻線「長野原草津口駅」下車、徒歩20分
- JR吾妻線「群馬大津駅」下車、徒歩14分
- 関越自動車道渋川伊香保ICから車で約70分



## 訓練方針

人間的に豊かで厳しい訓練にも耐えうる身体と教養のある技能者を育成する。

## 当校の特色

- 事業後継者の入校が多く、技能検定試験の合格率も良好で、修了後は地域で、第一線として広く活躍をしている。
- 修了時の技能照査試験に合格すれば、技能士補に。
- 修了後に2級技能検定を受験する場合は、学科試験が免除。

## 入校を考えている人へ…

当訓練校は、地域の繋がりを大切にしながら学ぶことができる環境にあります。事業所で働きながら親方から日々学ぶ経験に加え、訓練校での授業で、意欲のある人には優れた技術を持った講師がいつでも一生懸命に教えます。事業主のみなさんも、建築の基礎と伝統工法を身につけてもらいたい、という従業員の方がいれば相談して欲しいと思います。



## お問い合わせ先

### 西吾妻地区高等職業訓練校

代表 ● 西吾妻地区高等職業訓練校運営会 会長／柴本 天二  
校長／前野 愛治

〒377-1304 長野原町長野原42-2  
TEL ● 0279-82-2208 FAX ● 0279-82-2782

訓練コース・定員	木造建築科（3年間／15名） 木工科（3年間／15名） 建築塗装科（3年間／15名）
訓練科目・訓練時間等	木造建築科／昼間 木工科／昼間 建築塗装科／昼間
入校資格・条件等	高等学校卒業以上の方 長野原町、嬭恋村、草津町、中之条町の各職工組合に加入する事業所に所属される方
入校料	授業料他 34,000円（年間）
修了後の特典・主な資格	● 修了時の技能照査に合格で、技能士補 ● 修了後に2級技能士検定を受検の場合、学科試験免除

# 利根沼田地区 高等職業訓練校

Tone-Numata area advanced skill training school

「知らない」と言うのが恥ずかしくて入校した自分。  
分からないことは遠慮なく聞ける環境は大切だと思う。  
自ら「学ぶ」ことを尊重してくれる校風。  
師匠の元で「身に付ける」のとは違う、  
仲間と一緒に成長している実感がある。

小さい頃の夢が3つありました。  
その1つが大工だったんです。独り  
立ちして、自分で一から木造建築を  
建てるという夢に向かって修業中で  
すね。

今は、11月の技能大会に向けた  
練習と技能照査という卒業試験のため  
の勉強と実技を中心に学んでいます。  
木の見方や鉋(かんな)がけ、き  
ざみ、墨つけなどの伝統技術を教え  
てもらえる所は貴重なので、やりが  
いがあります。

勉強すれば必ず身に付くと思いま  
す。だから「学校」とばかにせず、一  
歩足を踏み出して欲しいですね。



木造建築科 普通課程 3年  
武井 隼斗さん(24)



①工作法実技実習/②座学授業風景/③  
測量法実習風景/④建築製図授業風景

## アクセス

- JR上越線「沼田駅」下車、徒歩23分
- 関越自動車道沼田ICから車で7分



## 訓練方針

- 技能労働者の養成および伝統技術の継承
- 技能者の経済的、社会的地位の向上
- 自らの仕事に対する誇りを持つ
- 規律ある集団行動

## 当校の特色

木造建築に関する技能学習の場としては群馬県一と自負していま  
す。伝統技術を直接学ぶことのできる学校です。基礎を何度も繰  
り返し学び、3年間に渡ってじっくりと「知識」と「技能」を体得する  
ことができます。

## 入校を考えている人へ…

日本の木造建築技術は世界に誇る伝統文化です。意欲ある若者  
の入校を期待します。

## お問い合わせ先

### 利根沼田地区 高等職業訓練校

代表●  
職業訓練法人  
利根沼田職業訓練協会  
会長/藤井 松美  
校長/石井 雅右

〒378-0014  
群馬県沼田市栄町123-1  
TEL・FAX ● 0278-22-4904



訓練コース・定員	木造建築科(3年間/24名)
訓練科目・訓練時間等	木造建築科/昼間
入校資格・条件等	中学校卒業以上の在職者
入校料	入校料/13,000円 授業料/36,000円(年間) 事業主会費/12,000円(年間) 材料費/5,000円(年間)
修了後の特典・主な資格	● 修了時の技能照査に合格した場合、2級技能検定の学 科試験免除 ● 卒業後、実務経験7年で職業訓練指導員免許を取得可 ● 技能照査合格で技能士補

# 高崎建設高等職業訓練校

## Takasaki construction advanced skill training school

“木造建築”を自分で現場に出てやりたい、と思っていた。

設計などは勉強してきていても、

実際の道具を使うことが今まであまりなくて。

ここでは、ほぼマンツーマンで

基礎から教えてもらえる。

「自分で一つの現場を任されるようになる」

という目標に向かってスタートしたばかり。

でも、来てよかったなと思う。

小学生の頃から建築に憧れて、ずっと建築に関わるための勉強をしてきました。就職して少しずつ現場に出ようになりましたがまだまだ手伝い程度です。ここでは現場でも学べない部分、でも大工になるなら知っておきたいことが学べます。時間をかけてでも身に付けた方がいいと思うので迷っている人はぜひ飛び込んで欲しいですね。自分もそうだったので、男性の多い社会かもしれませんが女性だから、というのはそれほど関係無いかと感じます。逆にお客様が女性の方だと「女性同士だと理解してもらえる」と喜んでいただけることがありますね。



木造建築科  
田島 夕紀さん(24)  
勤務先：ほしかわ工務店株式会社



①・②実習室／③・④授業風景

### アクセス

- 上信電鉄「山名駅」から徒歩8分
- 上信越自動車道藤岡ICより車で約20分



### 訓練方針

技能労働者の職業に必要な能力を開発・向上させるために職業訓練および技能検定を行うことにより、産業社会が求める職業人として有為な技能者を養成し、職業の安定と地位の向上をはかるとともに、社会発展に寄与する。

### 当校の特色

習得する技能・技術が日々の勤務に直ちに活かされるように、実習を重視し、基礎的な技術を基本として、新しい工法にも適応できるための応用的実習を行っています。特に製図・規矩術には十分な時間を確保しています。

また在校生、修了生は子どもたちのものづくり体験を指導するなど、校外研修も実施しています。

### 入校を考えている人へ…

当校では建築大工の技能や知識の習得に力を入れています。基礎から段階的、体系的に訓練をすることで木造建築技能者の養成をしていますので木造建築を志す人にぜひ入校していただきたいですね。



### お問い合わせ先

#### 高崎建設高等職業訓練校

代表●職業訓練法人高崎地区職業訓練協会 会長/岡澤 明  
校長/竹本 嘉久雄

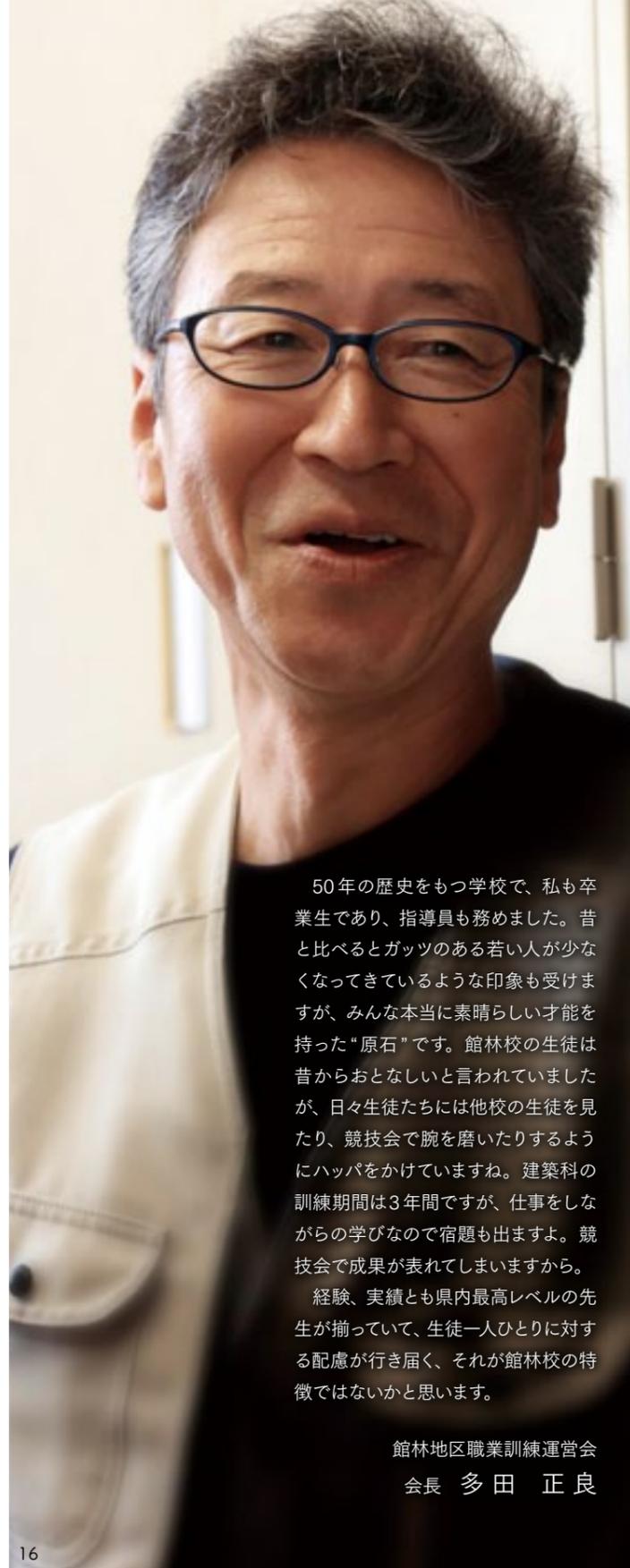
〒370-1213 高崎市山名町918-9

TEL●027-329-6113 FAX●027-329-6114

訓練コース・定員	木造建築科(2年間/20名)
訓練科目・訓練時間等	工作法・製図・規矩術・専門学科・普通学科 毎週土曜日(午前9時～午後5時)
入校資格・条件等	中学校卒業以上またはそれ以上の卒業生
入校料	訓練費/120,000円/年(一括4月納入) 教科書代/6,000円程度(2ヶ年分) 校外研修費/3,000円
修了後の特典・主な資格	●技能照査合格者には技能士補の資格授与 ●技能士補の資格保持者は2・3級技能検定学科試験免除 ●在学中に技能五輪県予選に出場して一定水準以上の成績優秀者には技能証が交付され、2級技能士試験の実技試験を5年間免除 ●訓練修了者は修了後7年の実務経験で、国の指定する講習会を受講すれば、職業訓練指導員の免許が申請のみで取得可能

# 館林地区高等職業訓練校

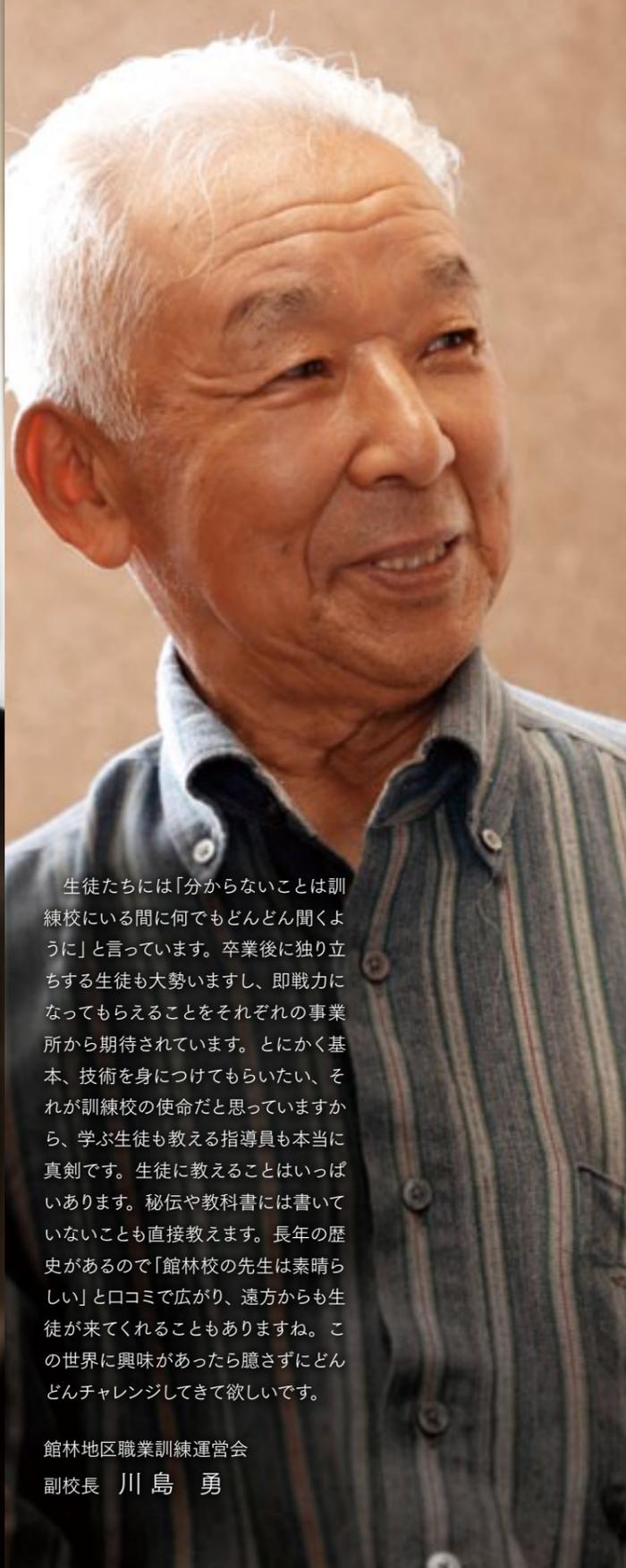
## Tatebayashi area advanced skill training school



50年の歴史をもつ学校で、私も卒業生であり、指導員も務めました。昔と比べるとガッツのある若い人が少なくなっているような印象も受けますが、みんな本当に素晴らしい才能を持った“原石”です。館林校の生徒は昔からおとなしいと言われていたが、日々生徒たちには他校の生徒を見たり、競技会で腕を磨いたりするようにハッパをかけていますね。建築科の訓練期間は3年間ですが、仕事をしながらの学びなので宿題も出ますよ。競技会で成果が表れてしまいますから。

経験、実績とも県内最高レベルの先生が揃っていて、生徒一人ひとりに対する配慮が行き届く、それが館林校の特徴ではないかと思えます。

館林地区職業訓練運営会  
会長 多田 正良



生徒たちには「分からないことは訓練校にいる間に何でもどんどん聞くように」と言っています。卒業後に立ち立ちする生徒も大勢いますし、即戦力になってもらえることをそれぞれの事業所から期待されています。とにかく基本、技術を身につけてもらいたい、それが訓練校の使命だと思っていますから、学ぶ生徒も教える指導員も本当に真剣です。生徒に教えることはいっぱいあります。秘伝や教科書には書いていないことも直接教えます。長年の歴史があるので「館林校の先生は素晴らしい」とロコミで広がり、遠方からも生徒が来てくれることもありますね。この世界に興味があったら臆さずどんどんチャレンジしてきて欲しいです。

館林地区職業訓練運営会  
副会長 川島 勇



①座学教室／②実習室／③建築科授業／④造園科実習



### 訓練方針

技能向上に努めると共に、豊かな人間性を育成し、しっかりした職業人となることを基本方針とする。

### 当校の特色

一人ひとりの技能を尊重し、りっぱな指導員のもとで、あせらずおちこぼれない技能士の育成を目標としている。技能検定試験の合格率も良好である。

### 入校を考えている人へ…

長い歴史と伝統で培われた素晴らしい教育ができる講師がいます。卒業後にはしっかりとした基礎と高い技術が身につく、即戦力として職務に従事することができます。



### お問い合わせ先

#### 館林地区高等職業訓練校

代表 ● 館林地区職業訓練運営会 会長 / 多田 正良  
校長 / 安楽岡 一雄

〒374-0006 群馬県館林市当郷町218  
TEL ● 0276-73-8282 FAX ● 0276-73-8282

訓練コース・定員	普通課程
訓練科目・訓練時間等	木造建築科 3年間(夜間) / 定員20名 造園科 2年間(夜間) / 定員20名
入校資格・条件等	義務教育修了者で現在、当該職業に従事する者 会員事業所申込による
入校料	訓練費 月額4,000円(4期分納入) ※その他事業所会費 年額1,800円
修了後の特典・主な資格	●修了後、2級技能検定を受検する場合、学科試験免除

# 桐生高等技能専門校

Kiryu advanced skill training school

お客様から「ありがとう」と言われている大工である親父の背中を見て「こんなふうになりたい」と思った。

すごい腕を持った先生方が揃うこの学校で、基礎から全てを学ぶことができたし、ここでいろいろな人と接して、同世代の仲間や先輩とも繋がることのできた。親父のような大工になるという目標があるから今、頑張れる。

木造建築科3年間と建築製図科1年間の合計4年間ここで学びました。最初に入校したときは、自分1人でした。仲間がいないもどかしさもありましたが、その分先生にマンツーマンで教えてもらったのは大きかったです。技能五輪では賞もいただくことができました。今では少なくなった技術も磨いていきたいし、施工したお客様に選んで良かったな、と喜んでもらえる大工になりたい。

この学校は、仲間にも技術を磨くのにいい環境です。ものづくりが好きならば、自分のつくったものがしっかり見られる、そんなこの世界に飛び込んで欲しいですね。



木造建築科・建築製図科 27年度卒業  
白井 良佑さん(23)  
勤務先:株式会社USUI



①建築製図科1年生/②木造建築科2年生実習/③木造建築科3年生/④木造建築科1年生実習

## アクセス

- JR両毛線「岩宿駅」下車、徒歩15分
- 東武桐生線・わたらせ渓谷鐵道「相老駅」下車、徒歩7分



## 訓練方針

- 【技と心と夢】を持つ立派な大工さんを育てます。
- 中堅技能者として必要な知識と技術を習得した、企業が求める人材を養成します。

## 当校の特色

- 木造建築科は、木造建築における実践的な知識と技術を座学および訓練によって習得し、3ヶ年の修了時には、2級または1級技能士資格の取得を目指します。
- 建築製図科は、座学を中心に2級建築士、2級建築施工管理士資格の取得を目指します。
- 指導員の指導は、マンツーマン指導により、懇切丁寧です。

## 入校を考えている人へ…

当訓練校では、模型の訓練だけでなく、実物大の構造材等を使って訓練をして、1日も早く工務店、親方の役に立つ職人に、そして競技大会、技能検定で優秀な成績を収め、お客様に喜んでいただける技能者になるよう、指導員をはじめ協会役職員一同が熱意をもって指導にあたっています。女生徒も大歓迎です。



## お問い合わせ先

### 桐生高等技能専門校

代表●職業訓練法人 桐生職業訓練協会 会長/上村 昇  
校長/牧野 敏雄

〒376-0011 桐生市相生町5-51-10  
TEL ● 0277-54-2101 FAX ● 0277-54-2444  
E-mail ● kirikunc@sunfield.ne.jp  
URL ● <http://www.sunfield.ne.jp/~kirikun/>

訓練コース・定員	木造建築科(3年間/各学年10名) 建築製図科(1年間/10名)
訓練科目・訓練時間等	木造建築科(1・2年生/各356時間) (3年生/338時間) 建築製図科(338時間) 毎週火曜日(午前9時~午後6時)
入校資格・条件等	建築関係事業所に勤務する方で中学卒業以上
入校料	月謝/20,000円 入学金/100,000円(木造建築科入校時)
修了後の特典・主な資格	● 修了時の技能照査に合格した場合、2級建築大工技能士受験での学科試験免除 ● 修了時の技能照査に合格し、実務経験6年で職業訓練指導員免許が取得できる48時間講習が受講可能 ● 職業訓練指導員免許取得で1級建築大工技能士受験での学科試験免除

# 伊勢崎佐波 高等職業訓練校

Isesaki-Sawa advanced skill training school

やりがいのある仕事で、色々な現場に行くのが新鮮。

覚えることは多いけど学んだことが

少しずつ実践で使えるようになってきた。

仕事で目標にしているのは

「施主さんのご希望に沿った家を建てる」ということ。

そして自分の大きな夢は、やっぱりマイホーム。

祖父が元々この仕事をやっていて、自分が生まれたときから「大きくなったらこいつと一緒に仕事をする」と言っていたそうです。今、一緒に仕事をしていますが、祖父からは仕事への姿勢ややり方などを日々学んでいます。

この学校は、現場で教えてもらえないことをしっかり丁寧に分かるまで先生方に教えてもらえます。仕事をする上で知っておいたほうが良い豆知識なども学べます。入学して3年目なので修了試験に向けて頑張っていますが、和室を建てる時の指金遣いなどは難しいので、これからもっと技術を身に付けていきたいですね。



木造建築科3年  
田部井 超一さん(21)  
勤務先：高田建築



①教室／②木工室／③とび室／④情報処理室

## アクセス

- JR両毛線「駒形駅」下車、徒歩36分
- 北関東自動車道駒形ICから車で1分



## 訓練方針

企業の要望に応えるため、各科さまざまな実践的訓練を行い、社会人としての人格・教養を習得させるために、訓練生に自覚を持たせ、規律ある訓練を行います。

## 当校の特色

時代のニーズに合わせ、授業内容や資格取得についての確に対応しています。校内での実践的な訓練に加えて修学旅行なども実施し、建築、機械等に関わる全国の優れた施設を見学することで、学習意欲の向上等に役立っています。

## 入校を考えている人へ…

これからの建設業界、伝統文化を担う若者、業界を背負っていき人材として社会に貢献して欲しいと考えます。地道にあきらめずにやっていける方を求めます。



## お問い合わせ先

### 伊勢崎佐波高等職業訓練校

代表●職業訓練法人伊勢崎佐波職業訓練協会 会長／田村 幸一  
校長／石原 敏雄

〒372-0801 群馬県伊勢崎市宮子町1211-1

TEL ● 0270-25-7568 FAX ● 0270-23-6188

訓練コース・定員	木造建築科（3年間／各学年10名） とび科（2年間／10名） 配管科（1年間／10名）
訓練科目・訓練時間等	木造建築科／夜間（昼間訓練1～2回／月有り） とび科／夜間（昼間訓練1～2回／月有り） 配管科／夜間
入校資格・条件等	高校卒業以上の在職者または18歳以上の求職者
入校料	訓練費／年間72,000円（各科とも） ※その他協会費、教科書代、修学旅行費等は別途
修了後の特典・主な資格	● 修了時の技能照査に合格した場合、技能士補の資格付与および2級技能検定の学科試験免除 ● 修了時の技能照査に合格し、実務経験6年で職業訓練指導員免許が取得できる48時間講習が受講可能 ● 木造建築科修了生は木造建築士2級建築士の受験資格の年数短縮

# 一般社団法人 利根沼田テクノアカデミー

Tone-Numata Techno Academy

現場監督になりたくて選んだ道。

現場で学ぼうち、もっと技術を磨きたくなった。

ここには、充実した設備とカリキュラム、  
一流の講師陣と成長が数値化されて見えるシステム

そして何より意欲にあふれた、

仲間たちとの濃密な時間がある。

建設業界が協力してつくった全国初のモデル校の1期生として入校しました。3カ月間という短期コースですが、全国・海外から集まった仲間たちと、合宿制で朝から晩まで充実した時間を過ごしています。

ここでは、日々の訓練の成果をデータ化するので、自分の今の力や成長度をはっきりわかります。仕事に対する心構えとか姿勢なども学び、人間的にも成長できる場所だと思えます。学んだことを生かして、お客様に「あの人来てもらいたい、あの人が大丈夫」と信頼してもらえるような技能士を目指しています。



板金コース1期生

小笠原 貴弘さん(26)

勤務先：株式会社伊平板金工業所(柏崎市)



①あいさつ訓練／②工作訓練／③歩行訓練／④はさみ訓練／⑤ビス打ち訓練／⑥宿舎内

## アクセス

●関越自動車道沼田ICから車で約30分



## 訓練方針

- 一流の講師陣による短期間の合宿型訓練
- 実践的訓練で即戦力の人材を育成
- 訓練の成果、習熟度をデータ化してやる気を育む教育体制

## 当校の特色

建設業の担い手を育成し地域産業を活性化させるために、平成28年4月に開校した訓練施設。沼田市の板金業者「テクノアウター」が企業内に開設している板金訓練センターが母体となり、業界全体での取り組みに拡大したものです。

28年度は板金コースと瓦コースの2コース開設。次年度以降、木造建築など他の技能コースも順次開設する予定です。

## 入校を考えている人へ…

訓練生は、各事業主からの委託により、全国はもちろん海外からも受け入れています。短期間で現場の即戦力になる人材を育てます。受講費用は、厚労省のキャリア形成促進助成金により助成されます。



## お問い合わせ先

### 一般社団法人 利根沼田テクノアカデミー

代表●理事/桑原 勝則(株式会社テクノアウター代表取締役)  
校長/桑原 敏彦(株式会社テクノアウター取締役会長)

訓練施設(旧南郷小学校)

●〒378-0313 群馬県沼田市利根町日影南郷335-1

事務局(株式会社テクノアウター内)

●〒378-0062 群馬県沼田市町田町248-6

TEL ●0278-25-8852 FAX ●0278-23-5595

URL ●http://t-academy.jp

訓練コース・定員	板金コース・瓦コース(各20名) ※29年度に大工コース・水道設備コース新設予定
訓練科目・訓練時間等	基礎訓練/訓練時間:214.5時間(61日) 昼間 本訓練/訓練時間:243時間(61日) 昼間
入校資格・条件等	事業所からの委託訓練
入校料	120万円(税別) ※研修資材費、道具費、教科書費含む ※宿泊費、食費、交通費別途
修了後の特典・主な資格	

Craftsman 宣言

---

Training  
School  
Guide

---

群馬県内建設系職業訓練ガイドブック  
建設産業人材確保・育成に関する協議会

事務局／一般社団法人 群馬県建設業協会  
〒371-0846 群馬県前橋市元総社町二丁目5番地3  
電話●027-252-1666 FAX●027-252-1993  
URL●<http://www.gun-ken.or.jp/>